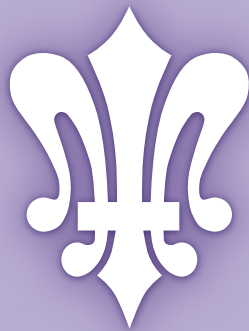


高校生・地域の皆さまへ

仙台白百合女子大学
SENDAI SHIRAYURI WOMEN'S COLLEGE

2023出張講義・出張講話



子ども教育学科

教師について学ぼう

高

岡 敬一郎
教師という職業に関心を持っている人や教師になりたいと思っている人に向けて、教師になる方法、教師をめぐる現状、教育について学ぶ意味などをわかりやすく説明し、高校生のうちに考えておいてほしいことや取り組んでもらいたいことをお話しします。

学校における個性の尊重を考える

高 地

岡 敬一郎
教育における個性の尊重について、多くの人がよいことだと考えているかもしれませんが、しかし、学校において個性を尊重することは可能なのでしょうか。言葉の意味から実際の教育場面まで、さまざまな視点からこの問題を考えてみたいと思います。

SNS で英語学習

高

坂場 寛子
SNS を題材として「生きた英語」を学び、英語でコミュニケーションを取れるようになるための学習・練習方法について考えます。

あなたも書いてみませんか？

高

佐藤 深雪
素敵なショートエッセイが、楽しく簡単に書けます。200字の原稿用紙にスケッチする気分で気軽に書いてみませんか？ 良い文章とは、あなたにしか書けないことを、誰にでもわかるように書かれた文章です。思考を整理するノウハウ、伝わる表現技術が自然に身に付きます。

「ことば集め」「ことば遊び」を通して日本語を知ろう

高

佐藤 深雪
様々な「ことば集め」や「ことば遊び」を楽しみながら、自分の語彙力を確かめてみましょう。そこから見えてくる日本語の特長や魅力についてお話しします。

音楽を楽しもう

高 地

四家 昌博
子どもや大人などの年齢に関わらず、歌を歌ったり、楽器を演奏したり、様々な音楽を鑑賞したりすることは、純粋に「楽しい」と感じられることだと思います。いつも自然に楽しんでいる音楽を、さらに楽しめるように、より音楽的に表現したり、感じ取ったりする方法と一緒に体験してみましょう。

「テキスト分析」で読み解く『ごんぎつね』

高 地

鈴木 昌弘
誰もが一度は読んだことのある「ごんぎつね」。優れた文学がそうであるようにこの物語も表層の理解と深層（真相）とは異なります。兵十もごんと同じく「被害者」と言えます。撃った理由や、ごんが兵十に献身的に尽くす真意、「村の茂平というおじいさんからきいたお話です。」という冒頭の一文の意味などから読み解きます。

子どもの造形表現を支えるには

高

千 凡晋
保育者・小学校教員を目指している人を対象に、子どもの造形表現における発達段階の特徴や子どもの絵が語りかけることについて紹介したいと思います。時間に余裕があれば、ハサミと折り紙など身近な材料と道具でできる簡単な造形活動の実技も行います。

芸術活動が及ぼす利点とは

高 地

千 凡晋
余暇・趣味活動として芸術活動（美術・音楽・舞踊・演劇など）を積極的に取り組むことがもたらす利点、効果について芸術活動の効果我问質紙調査の結果などを踏まえて説明します。日本の高齢者問題と関連付けて芸術活動の利点を一緒に考えてみましょう。

「笑顔になれる」「友達ができる」レクリエーション講座

高 地

仁藤 喜久子
レクリエーションとは、元気になるための休養や気晴らし、楽しみの活動です。対象の年代ごとに楽しめる遊びや自然に笑顔になれる遊び、コミュニケーション能力が身につく遊びを紹介します。

心とからだを育てる幼児期の遊び

高 地

仁藤 喜久子
新型コロナウイルス感染が続き、子どもたちは自由に遊ぶことができない環境にありました。この講座では、幼児期に戸外で遊ぶことやからだを動かして遊ぶことの大切さを学びます。

「伝承遊びの魅力や遊び方を学ぶ」あそび講座

高 地

仁藤 喜久子
子どもにとって遊びは単に楽しむだけではなく、心とからだの成長を促す役目があります。この講座では、昔から受け継がれている伝承遊び（けん玉、こま、お手玉など）の魅力や遊び方について、実践をとおして学びます。

乳幼児期の子どもの理解について

高 地

松好 伸一
幼い子どもは、どんなことを考えているのでしょうか。大人が見ていると、何が面白いのかわからないようなことに夢中になっていることがあります。話して聞かせても、言うことを聞いてくれないこともたくさんあります。幼い子どもがどんな世界を見て、何を考えているのか、一緒にみてみませんか？

障害児者の QOL について

高 地

松好 伸一
障害児者は「障害」を「持っている」のではなく、健常者が住む世界との間に「障害」という名の壁のようなものがあると考えたらどうでしょう。障害児者の生活しやすさ（QOL）を考えながら、健常者がどのように向き合っていくのかを見つけていきましょう。

保育者を目指す人へ

高

三浦 主博
保育者（保育士、幼稚園教諭）になりたいと思っている人向けに、次の2点についてお話しします。①保育の現状（保育所と幼稚園の違い、幼保一体化など）②保育者になるために（保育者になる方法、高校生のうちにしておいた方がよいこと）

気になる子の理解と援助・支援

高 地

三浦 主博
近年、保育現場ではいわゆる「気になる子」が増えています。子どもの気になる行動を理解し、援助・支援を行っていくためにどうしたらよいのかについて考えていきます。

死と生の人間学～キリスト教的視点に基づいて～

高 地

宮崎 正美
死の諸相を考えることをとおして、人間の生についての理解を深めます。特に、〈復活〉というキーワードからキリスト教的視点で考えます。併せて、宗教の違いを越えた臨床宗教師が必要とされている現状について考えてみます。

聖書の目的別学び方

高 地

宮崎 正美

聖書は目的によって学び方が違います。その混同・誤解から多くは「難しい」印象があるようです。目的を数項目に分けて説明しながら、座右の銘を聖書の中に探す旅に出しましょう。

東方キリスト教に学ぶ～カトリック・プロテスタントとの比較～

高 地

宮崎 正美

ギリシア正教会、ロシア正教会という名を聞いていても、たどしく理解している人は少ないようです。日本であまり知られていない正教会について、カトリック・プロテスタントとの比較によって分かりやすく解説します。

ラテン語文法入門

高 地

宮崎 正美

ラテン語の文法初歩について、格言を通して学びます。西欧古典語のラテン語は「死語」ではなく現代あちらこちらに生きているばかりか、現代人に人生を教えてください。

ロシアによるウクライナ侵攻—その歴史的宗教的背景について

高 地

宮崎 正美

2022年2月24日、ロシアはウクライナに侵攻しました。世界経済にも影響を与えたこの事件の歴史的宗教的背景について考えます。

社会的養護の現況と課題

高 地

八木 孝憲

社会的養護とは様々な事情により、家族と共に暮らすことができない子どもたちを公的な責任によって養育、保護する社会的な制度です。およそ6万人の子どもたちが施設や里親家庭で暮らしている現況を理解し、その課題や展望を一緒に考えていきましょう。

高校生のための英語学習法

高

遊佐 重樹

高校生が日本において効果的に英語力を身につけるための方法を伝授します。

アメリカ文化概観（バイリンガル教育）

高

遊佐 重樹

アメリカで行われているバイリンガル教育の実情を通して、現代アメリカの姿を概観します。

観光文化論

高

遊佐 重樹

観光を通して見えてくる私たちの日常生活について考えます。

子どもの社会的発達・学習をサポートする方法

高

呂 光暁

子どもが生まれてから大人になるまで長い発達・学習の過程を経験していきます。子どもの社会的発達・学習をサポートする学校教育のあり方について一緒に考えます。

心理福祉学科

今の「体」が将来に影響?! —ライフステージからみる女性の健康—

高

家子 敦子

女性は、思春期、妊娠・出産期、更年期、老年期等人生の各段階に応じて心身の状況が大きく変化するという特性を持っています。さらに、平均寿命の伸長、就業率の増加、生涯出生数の減少等により、ライフステージにおける女性の健康を脅かす疾病構造も変化しています。これからの長い人生、穏やかに健康に過ごす方法を一緒に考えましょう。

認知症の世界をみてみよう

高 地

家子 敦子

超高齢社会の日本で、今、とても大きな関心ごとになっている認知症。認知症になっても活き活きと暮らせる社会を作っていくことは可能です。では、そもそも認知症って？活き活きと暮らせる社会って？一緒に考えてみませんか？

医療機関で働く福祉職の仕事を知ろう！～相談職をととして～

高

郡山 昌明

医療機関に入院・通院すると、病気やケガの心配はもちろんですが、その他にもさまざまな生活の課題を抱えることがあります。治療に関することは、医師や看護師の専門とするところですが、生活の課題については対応が困難な場合もあります。保健医療機関において、社会福祉の立場から患者さんやその家族の方々の抱える経済的・心理的・社会的問題の解決、調整を援助し、社会復帰の促進を図る仕事についてお話しします。

地域住民が担う地域づくりを支える コミュニティワーカーの役割

高 地

志水 田鶴子

地域が抱える課題には、人口の減少や過疎化、地域のつながりの希薄化、それに伴って生じる買い物難民や子ども虐待、孤独死などがあります。地域住民とコミュニティソーシャルワーカーは、地域課題を解決するためにどのように取り組んでいくのか、その方法について一緒に学びませんか。

福祉専門職の世界

地

白川 充

福祉専門職と言われる人たちの実態、現状と課題について、国際社会の動向、わが国の動向を踏まえて、お話しします。

ネパールのストリート・チルドレンの世界とその支援

高

高田 洋平

南アジア、ネパールでは路上で生きる子どもたち（ストリート・チルドレン）の生活がしばしば社会問題として取り上げられます。90年代、日本でも貧困の被害者としてセンセーショナルに報道されましたが、彼らは実際にどのように生活しているのでしょうか。またその支援はいかになされ、どのような課題を抱えているのでしょうか。ネパールの事例をもとに国際的な貧困問題や社会的排除について理解を深めましょう。

自分とは異なる他者の「排除」はなぜ問題なのか

地

高田 洋平

2016年に起きた相模原障害者殺傷事件など「他者を排除して何が悪い」と、他者の排除を正当化する言葉を耳にするようになりました。この授業では文化人類学的な視点から、他者の排除はなぜ問題なのかについて考えてみたいと思います。

心理療法を学ぶ

高 地

中嶋 みどり

心理療法やカウンセリングには、多種多様なものがあります。心理臨床家（公認心理師・臨床心理士）が行っている心理療法の基礎や面接に対する姿勢・原則を、素朴な視点から一緒に考えてみましょう。

児童虐待を受けた子どもたちから見えること

高 地

中嶋 みどり

児童虐待を受けた子どもを早期発見し、適切な対応につなぐことは、大人の大切な任務です。そのためのポイントと、虐待環境に適応してきた子どもたちが、身につけている対人関係パターンなどにも触れたいと思います。

家族介護者の特徴とその支援

地

三浦 和夫

わが国では、介護を必要とする高齢者が増加しており、家族介護者の介護負担や老々介護などが課題となっています。これらの課題に対応するためには、介護を担っている家族介護者への支援が重要です。この講座では、家族介護者（主に妻介護者）の特性とその具体的な支援についてお話しします。

家族心理学入門

高地

茂木 千明

家族は私たちにとって一番身近な存在であり、環境です。私たちに様々な影響を与えます。人と関わる職種（専門職）では、必ずその人の背景にある「家族」にも目を向ける必要が出てきます。家族心理学の観点から、「家族」について考えてみましょう。

なぜ教育を受けるのか？

…教育とは、学習とは、教育心理学を通して学ぶ

地

山崎 洋史

誰でも一度は、勉強したくない、学校行きたくない、なぜ勉強しなくてはいけいないの、教育を受けなくてはいけいないのと、考えたことはありませんか。今一度、なぜ教育を受けるのか、なぜ学習をするのか、そして教育の大切な流れについて最新の教育心理学理論から学んでいきます。終了後、それらの疑問が、スーッと晴れてなくなっていくことを保証します。

アンガーコントロール

…怒り感情のコントロールのために、臨床心理学から学ぶ

地

山崎 洋史

なぜ、人間は「キレる」のか？なぜ、あの時自分は「怒りをぶつけてしまった」のか？冷静になって振り返り、後に自己嫌悪に陥った時が、誰にでもあったはずです。その怒りのメカニズムを、心理的枠組みを分析し、もっと他のより良い行動を選択できる可能性を広げるのが「アンガーコントロール」です。アンガーコントロールのメカニズムと、その適応の仕方を臨床心理学から理論的に学んでいきます。

コミュニケーション技法

…人から相談を受けた時の話の効き方、コーチングや認知行動セルフモニタリングから学ぶ

地

山崎 洋史

日常、悩み事・困り事など、相談されることはよくあります。そんな時、自分の経験や知識があれば、相談事に対して答えることが出来ます。しかし、答えが見つからず、自分は何もしてあげられなかった場合、「何もしてあげられなかった」自分を責めてしまうことも少なくありません。でも、御心配には及びません。そんな時、本当に大切なことは、対処法を答えてあげることではないのです。ここでは、人から相談を受けた時の話の聴き方、コミュニケーション技法を、コーチング理論や認知行動セルフモニタリング理論から楽しく学んでいきます。

心理テスト体験からみた自分とは？〔性格編〕

地

山崎 洋史

まず、心理テストを体験しながら、自分の性格を客観的に知っていきます。同時に、性格はどのようにして形成されるのか、そしてそれはどのように変容していくのか、性格の理論を学んでいきます。社会における対人関係をより良くし、スムーズな毎日を送るため、自己理解、他者理解の深化を図っていきます。

心理テスト体験から見た自分とは？〔感情編〕

地

山崎 洋史

まず心理テストを体験しながら、自分の感情を客観的に把握していきます。同時に感情とは何か、そしてそれはどのように変化していくのか、感情の理論を学んでいきます。社会における対人関係をより良くして、気持ちの良い毎日を送るための自己理解、他者理解の深化を図っていきます。

心理学実験から見る人間の不思議

高地

結城 裕也

皆さんは、心理学と聞くとどのようなイメージを持ちますか？心理学は限りなく理系に近い文系と呼ばれることもあり、意外に思うかもしれませんが実験も数多く行われています。本講座では、人間の怖い一面を明らかにした実験、日常生活にちょっと役立つ実験などをご紹介します。簡単な実験を参加者の皆さんに体験してもらいながら、心理学の面白さ、そして人間の不思議さを感じてもらいたいと思います。

それ、思い込みですよーステレオタイプの心理学ー

高地

結城 裕也

私たちは、日頃自分自身の行動や考え方が正しいと思って行動していることが多いと思いますが、それは単なる思い込みで、時には偏見や差別につながっていることもあるかも知れません。本講座では、ステレオタイプの心理学と題して、ステレオタイプの有用性と危険性について事例を交えながら考えていきたいと思います。

頭と道具は使おう！！～楽しく安全な福祉用具活用～

高地

吉田 弘美

加齢や病気・事故等により生活が不自由になったとしても、以前のような生活レベルを続けたいと願うことは人として共通の願いです。要介護者の尊厳と自立(自律)を促すためには欠かせない「福祉用具」とその活用方法について、基本的な知識と簡単な技術を紹介します。

アタマの賢い使い方

地

渡邊 兼行

私たちのアタマのしくみを知って、アタマの賢い使い手を目指しましょう。私たちのアタマは、知らず知らずのうちに私たちを欺いたり、私たちを裏切ったりしています。アタマのしくみを知ることで、そういった欺きや裏切りを見抜き、その裏にある理由を知り、より賢くアタマを使うことができるようになります。心理学が教えるアタマの賢い使い方を、みなさんもぜひ身につけましょう。

心理学が教える！効果の上がる勉強法

高地

渡邊 兼行

勉強がなかなかかからない、なかなか成績が上がらない生徒のみなさんにとって朗報です！心理学があなたの勉強を改善する手助けとなります！最近の心理学では、これまでの勉強の常識を覆すような新たな発見がなされています。一方、伝統的な勉強法のよさが改めて確認されてもいます。効果的な勉強法を学んで、成績アップをはかりましょう。

こころの不思議〔視覚編〕

高地

渡邊 兼行

ミニ実験で実際に体験しながら、こころの不思議を学びます。「見る」ことは、単純な目のはたらきではなく、実は複雑なこころのはたらきです。この講義では「見る」ことの常識が覆されます。「見る」ことの不可思議さと、奥深さを体感しましょう。

こころの不思議〔記憶編〕

高地

渡邊 兼行

ミニ実験で実際に体験しながら、こころの不思議を学びます。記憶は、私たちの人生を支えるしくみです。昨日までの思い出も、明日からの予定も、すべて記憶に支えられて成り立っているものです。今まで知らなかった記憶のはたらきを知って、記憶との付き合い方をよりよいものにしましょう。

こころの不思議〔思考編〕

高地

渡邊 兼行

ミニ実験で実際に体験しながら、こころの不思議を学びます。考えることは人間が他の動物に優る特徴の一つです。ところが、間違った考え、偏った考えで失敗することも少なくありません。私たちの考え方のクセを知り、凝り固まった頭を柔らかくほぐしましょう。

健康栄養学科

将来健康な我が子に出会うための栄養学

高

相澤 恵美子

殆どの女性は将来出産という一大イベントを経験します。妊娠期間中の体内環境は、生まれてくる子の生涯にわたる心身の健康に影響します。妊娠する前から栄養面での配慮すべき点について説明します。

健康を維持するための腸内細菌のお話

高

相澤 恵美子

近年、腸内細菌の構成が、健康に多大な影響を及ぼすことが知られています。具体的にどのような配慮が必要なのかをお話しします。

心と栄養の関係について

高

相澤 恵美子

ストレスや不安、うつなどの症状を和らげるための、食事のとり方について学びましょう。

4つの食器で栄養のバランスを

高地

氏家 幸子

1回の食事をバランスよく食べる基本を4つの食器から学びます。どんな献立にしようかと迷う時に役立つでしょう。お弁当にした時にも同じ考え方で詰めることができます。

カルシウム貯金をしよう

地

氏家 幸子

体を支えている骨は、カルシウムの貯金箱の役割も果たしています。いつどんな方法で貯金したら、しっかりと貯めることができるのか、骨粗鬆症にならないように、将来に向けての貯蓄法を学びましょう。

スポーツと栄養

高

氏家 幸子

健康で強い体と心になるために必要な栄養学の知識について、わかりやすく提案します。アスリートの現状なども交えながら、日常生活習慣の大切さを知り、取り組めるように支援します。

朝食の役割

高

氏家 幸子

朝食は1日の活動源として重要なことは知られていますが、そのほかにも大切な役割があります。どんな役割があり、どんなものを食べるといいのかを学びましょう。また、どんな朝食なら用意できるかも一緒に考えましょう。

意外と知らない睡眠の話

高地

大久保 剛

日本は世界に類を見ない不眠国家です。特に児童・生徒の睡眠時間の短さは際立っています。人生の1/3は寝ていますが、実は睡眠のことって意外とご存知ないかと思います。最近の睡眠科学を通して睡眠、睡眠教育の重要性に触れたいと思います。

植木等と昭和の時代

地

大久保 剛

何故、高度成長期に植木等が受け入れられたのか？時代背景と植木等の描いた人間像にフォーカスを当て、令和の時代から見た、昭和の時代を考察したいと思います。植木節に人々は共感し、現代でも歌い継がれる理由は、単なるノスタルジアでは片付けられない、ユーモアの中にも巧妙に練られた歌詞にあるのだと気付かされます。

偉い人が言ったことは正しいのか？ (自分の頭で考えることの重要性)

高

大久保 剛

知的好奇心を持たずに生きているとしたら、人生の楽しみのかかなりの部分を失うことになります。そのためには、自分で考えて、自分の意志で行動することが必要不可欠です。例題「何故、勉強するのか？」（偉い人）先生に言われたから勉強するのか？ 大学に行くために勉強をするのか？ その理由を見つけるためには Logical Thinking と Critical Thinking が必要になってきます。これは考えるためのコツ（リベラルアーツ）で5000年以上人類で語り継いできたものです。この講義では、子どもでもない、大人でもない高校生に必要な「物の考え方」について焦点を当てて検証したいと思います。そして、最後にこの講義で聞いたことが正しかったのか考えてみて下さい。

頭の働きを良くする習慣・認知症予防のための習慣

高地

小嶋 文博

頭の働きを良くする、つまり、脳のもつ記憶・判断・思考等の機能を十分に発揮させるために必要なことは、脳への栄養と脳への刺激です。栄養では、単に生きるための栄養素というよりも、むしろプラスαの機能をもった機能性成分が重要になってきます。また脳への刺激では、様々な刺激が有効ですが、特に神経細胞のバージョンアップにつながる方法等についてお話させていただきます。

管理栄養士の活躍の場（職場を含む）

高

神田 あづさ

入学後、栄養教育論の中で学習する「管理栄養士の活躍の場」の概要を解説します。その主な場としては「地域保健の場」、「産業保健の場」、「医療の場」、「学校教育の場」、「給食経営管理の場」、「福祉の場」、「介護の場」があり、それぞれについて説明をします。

管理栄養士の仕事

高

神田 あづさ

栄養の専門家である管理栄養士は、実際の業務において食や栄養に関する知識や技術はもちろんのこと、それ以外のことも求められます。そんな管理栄養士の業務とその重要性についてお話ししたいと思います。管理栄養士を目指す高校生の皆さんにはぜひ聞いていただきたいお話です。

食育の重要性

高地

神田 あづさ

幼いころの食育は大人になってから健康や食に対する意識に大きく影響します。食育の重要性を知り、どのように子どもたちに効果的な食育をするかをここではお伝えしたいと思います。

脳を育てる食べ物

高

佐々木 裕子

朝食を食べる習慣は学力・学習習慣や体力と関係するという研究結果が出ています。小さい時（1～6歳まで）の食習慣が脳を育てることにつながるというものです。その詳細について、さらに大人になってからもますます脳細胞を育てることができる秘密をお知らせします。

健康とは何か？

高

佐々木 裕子

生活習慣病や新型コロナウイルスを含む感染症が蔓延する中、本来自分にとっての「健康とは何か」を考える人のために講座を開講します。健康食品を食べ、健康補助薬を飲み、運動をする、それで果たして「健康でありたいという欲望」は満たされるのだろうかを、最新情報を交えてお伝えします。

和食を未来へ

高

佐々木 裕子

先人は、一汁三菜を基本とする理想的な食生活を営み、季節に合わせ、花や葉、調度品や器などで自然の美しさや四季の移ろいを表現する食文化を育んできました。ユネスコに登録された「和食」とは、料理そのものだけではなく、「自然を尊ぶ」という日本人の気質に基づいた「食」に関する「習わし」を示すものです。講座ではその世界へご案内します。

ライフステージの健康づくり

高

佐々木 裕子

赤ちゃんから高齢者まで、自分の体と心は自分の選んだものできていて、生涯大切な食育の力を身につけるためにできることを考えることのできる場面を提供します。

女性の健康

高 地

菅原 詩緒理

女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を過ごすためには、家庭、地域、職域、そして学校などの生活の場を通じて、女性の様々な健康問題を解決していくことが重要です。その中でも「食」を通して女性の健康問題を考えていきます。

ウイルス感染症に負けない栄養の摂り方

高 地

菅原 詩緒理

免疫力が低下すると、感染症にかかりやすくなるだけでなく、様々な病気を発症するリスクも増えてしまいます。どうしたら免疫力を高めることができるのでしょうか。「食」を中心に、免疫力アップのポイントを考えていきます。

やさしい疫学

高 地

鈴木 寿則

私たちの健康は食事や栄養、運動やストレスなど多くの要因が関係してきます。よく目にするものとして「○○を食べるとがんになりやすい」といったものがあります。それらの科学的根拠（エビデンス）は公衆衛生学の疫学研究の結果によるものです。この「疫学」の方法や考え方について解説していきます。

感染症と公衆衛生

高 地

鈴木 寿則

現在、新型コロナウイルスは私たちの生活に大きな影響を与えています。ウイルスや細菌による感染症は、昔から生命や健康を脅かす問題でした。現代では感染症と向き合いながら社会・経済生活を成り立たせるための「公衆衛生」の視点が重要になってきます。これまでの歴史を振り返りながら一緒に考えていきましょう。

おいしさとは？

高

矢島 由佳

おいしさを感じるメカニズムやそれにかかわるさまざまな要因についてお話します。おいしさという視点から、なにげなく食べている食について考えてみませんか。

お弁当箱から食を考えよう

高

矢島 由佳

バランスのよい食事をとるためにはどうすればいいの？と悩んだときは「お弁当箱」。お弁当箱を用い、そのルールさえふまえてお弁当をつめれば、あなたにとっての適量やバランスの目安を身につけられるはず。一緒に考えましょう。

食品と医薬品

高 地

谷内 一彦

食品による病気の予防の重要性和医薬品による治療について、医師・産業医の立場からアレルギー疾患や認知症を例に一般向け・高校生向けに分かりやすく最新の話題を紹介いたします。

グローバル・スタディーズ学科

世界への架け橋となる日本語・日本文学

高

大本 泉

日本語・日本文学を学び、それらを外国の人に紹介・教えることにより、世界とつながっていくおもしろさを共有しましょう。そして、紹介あるいは教えるということが、自分と自分を取りまく世界の再認識につながっていくことを明らかにしていきたいと思います。

職業に対する興味と適性を探る

高

小形 美樹

「やりたいことがわからない」「どんな職業が向いているかわからない」という若者は多いと思います。「適職」や「向いている仕事」はどうやって見つかるのでしょうか。この講座では受講者の職業に対する興味と適性を探りながら、世の中にあるさまざまな職業や仕事の種類について考えていきたいと思います。

中国における「PM2.5問題」の現状とその対策

高 地

賈 軍

まず「PM2.5問題」の現状及び被害状況を確認し、そして「PM2.5問題」と石炭産業・自動車産業の関係を明らかにします。さらに問題を解決するための中国政府の諸方策を探り、その可能性と限界について考えます。

自己物語の創造と「生きる意味」の発見

高 地

加藤 美紀

この世に生まれてきたことの意味を理解するために、私たちは人生の物語を必要とします。自己固有の生きる意味の枠組みである自己物語を創造することの意義を物語論を手がかりとして考えてみます。

『夜と霧』に学ぶ「生きる意味」と「平和」

高 地

加藤 美紀

震災以降、精神科医 V.E. フランクによる 20 世紀最大級のベストセラー書『夜と霧』がリバイバル・ブームで読まれています。この講義では、フランクの生涯と併せて、『夜と霧』のポイントを紹介し、「生きる意味」と「平和」について考えます。

ミッション・スクールにおけるスピリチュアリティの育成

高 地

加藤 美紀

スピリチュアルブームは若者の生きる意味への問いに応えるものなのか？女子高校生のスピリチュアリティの実態について事例を紹介しながら、青年期生徒の生きる意味への問いを支える宗教教育の在り方について具体的に提案します。

未来を拓く機械学習

高 地

熊谷 健二
コンピュータが大量のデータから知識を獲得する機械学習。音声や画像の認識、自然言語処理などで使われている近年流行りの技術について説明します。

ミュージカル『キャッツ』の原作の世界

高

熊谷 治子
世界 36カ国で上演されているミュージカル『キャッツ』は、ノーベル賞作家 T.S. エリオットの詩集を元に作られました。本講座では、ミュージカル『キャッツ』およびその原詩を鑑賞することで、英語圏の文化を理解するうえでの基礎を学びます。

英語の歴史について

高

砂澤 健治
英語はいつどこで使われ始めた言葉なのでしょうか。また、なぜ国際語や共通語として世界中の人たちが英語を学んでいるのでしょうか。この講座では、ゲルマン語の時代からコンピューターの時代まで、英語が歩んだ軌跡の一端に触れてみようと思います。

世界は新冷戦の時代に向かうのか

高 地

セバスティアン・マスロー
ロシアによるウクライナ侵攻、アメリカと中国の対立、そして新型コロナウイルス感染症の大流行のように、我々は世界の大きな変化を目にしています。世界は新たな大国間の冷戦時代になるのでしょうか。大戦が再び勃発するのでしょうか。それとも、グローバル化による貿易関係や文化交流が今後も国際的な安定と平和をもたらすのでしょうか。このような世界秩序の変化の行方について、平和の条件と戦争の原因を探る国際関係論の視点から説明します。

戦争責任と戦後責任の狭間で 一日本とドイツの外交

高 地

セバスティアン・マスロー
戦後の日本とドイツは、「反軍国主義」や「平和主義」を掲げて国際社会への復帰を果たし、世界の平和をめぐる国際協力において重要な役割を担っています。そして現在、両国はアメリカの同盟国でありながら、さらに積極的にその役割を果たすべく、安全保障や外交政策を変化させています。欧州や東アジアといった異なる地政学的関係を背景に、日本とドイツは戦争責任と戦後責任をどのように理解し、国際政治における自身の役割を定め、そしてどのようにその役割を果たせるようになったのでしょうか。戦後、冷戦期、現在について、両国の歩みを紹介します。

21世紀の国際政治の行方を問うーSDGsから考える国際問題

高 地

セバスティアン・マスロー
グローバル化が進む昨今、経済格差とりわけ南北問題が深刻化しています。そして、貧困は紛争・内戦、難民、人身売買、環境問題、感染症といった問題を誘発します。したがって、貧困削減が国際協力の重要な目標となります。本授業では、南北問題や紛争後の平和構築に対する国際社会の対策を紹介します。国際協力の担い手として、国際連合、国家、市民社会の役割について学ぶと同時に、貧困削減を目標として、日本の政府開発援助（ODA）の動向や非政府組織（NGO）の役割、そして近年の国際連合の持続可能な開発目標（SDGs）の内容や効果について考えます。

世界都市ニューヨーク：

パンデミック、「ブラック・ライブズ・マター」に注目して

高

高橋 早苗
アメリカ随一の都市ニューヨークは、犯罪を大幅に減少させた成功例として世界的に注目を浴びました。反面、その政策は、特定の人種や民族をターゲットにし、市民の自由を犠牲にするものだとして市民感情の悪化を招いています。パンデミックや「ブラック・ライブズ・マター」といった歴史的出来事によって、都市にどんな変化が生じているのか、社会学の立場から最新の状況を紹介します。

データから読み解く世界と日本 人の国際移動を考える

高

高橋 早苗
この講座は、共生社会スタディ・コースの必修科目である「多文化社会論」の一部を取り出し、分かりやすく解説します。人の国際移動は、多文化社会や多文化共生を考える上で、欠くことのできない要素です。いくつかの基本的なデータを紹介しながら、戦後日本の外国人政策や近年のインバウンドの動向、パンデミックによる変化などを社会学の立場から概観します。

まちづくりとスポーツと宗教

高 地

ダニエル・フリードリック
コロナ禍での中止はありますが、全国各地でマラソン大会が開催されています。このようなスポーツイベントは、地域の宣伝や経済効果、交流人口の増加など、社会的効果をもたらします。本講義では、マラソン大会を通して地方の活性化と、そこに関わる宗教について考察します。スポーツと無縁に思える宗教の新たな一面を紹介します。

多民族社会アメリカを理解するために

高

山田 恵
日本人にとって身近な国のひとつであるアメリカですが、実は日本とは大きく異なる社会的側面があります。そのひとつが多民族社会という側面です。植民地時代から現在までアメリカ移民の構成はどのように変化してきたのか、現在の移民をめぐる状況はどうなっているのかといった観点から、多民族社会アメリカの実態を紹介します。

ディズニーランドをとおして見るアメリカ

高

山田 恵
アメリカで生まれたディズニーランドの歴史をテーマパークという観点から振り返ります。アメリカの一大産業で世界進出を続けるテーマパークがどのように生まれ、発展してきたのかを振り返りつつ、アメリカ文化について考えます。

高校生向け … 高

地域の方向け … 地

お申し込み方法について

添付の申込書にご記入の上、FAXまたはメール添付にてお送りください。
メールの場合は、件名に「出張講義申し込み」または「出張講話申し込み」、メール本文に申込書の項目を入力し送信してください。
・時間（例：40～50分、60分、90分）はご要望に応じて承ります。
・費用は無料です。出張の交通費等も本学にて負担します。
・準備の都合上、開催希望日の2週間前までにお申し込みください。
・遠隔（オンライン）でも承ります。

お申し込み・お問い合わせ

仙台白百合女子大学 〒981-3107 宮城県仙台市泉区本田町 6-1

【高校生向け：出張講義】

入試広報課

TEL：022-374-5014

FAX：022-374-5019

E-mail：nyushi@sendai-shirayuri.ac.jp

【地域の方向け：出張講話】

地域貢献研究センター（図書館内）

TEL：022-374-5090

FAX：022-374-4577

E-mail：library@sendai-shirayuri.ac.jp



お申し込み・お問い合わせ

仙台白百合女子大学

〒981-3107 仙台市泉区本田町 6-1

HP : <https://sendai-shirayuri.ac.jp>

【高校生向け：出張講義】

入試広報課

TEL : 022-374-5014

FAX : 022-374-5019

E-mail : nyushi@sendai-shirayuri.ac.jp

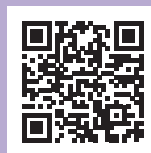
【地域の方向け：出張講話】

地域貢献研究センター

TEL : 022-374-5090

FAX : 022-374-4577

E-mail : library@sendai-shirayuri.ac.jp



仙台白百合女子大学



FAX: 022-374-5019
仙台白百合女子大学 入試広報課 行

「2023年度 出張講義」申込書

連 絡 先	学校名 (団体名)
	担当者
	〒 住所
	電話 FAX
	E-mail @
第1希望日時	月 日 () 時 分 ~ 時 分 分間
第2希望日時	月 日 () 時 分 ~ 時 分 分間
第1希望講義	タイトル:
	担当者名:
第2希望講義	タイトル:
	担当者名:
希望会場	
受講対象	(約 名)
連絡事項 (オンライン希望等)	

※出張講義はご希望の会場で実施いたします。本学を会場とすることも可能です。
なお、授業や行事等の都合により、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

FAX: 022-374-4577

仙台白百合女子大学 地域貢献研究センター(図書館内) 行

「2023年度 出張講話」申込書

連 絡 先	学校名 (団体名)
	担当者
	〒 住所
	電話 FAX
	E-mail @
第1希望日時	月 日 () 時 分 ~ 時 分 分間
第2希望日時	月 日 () 時 分 ~ 時 分 分間
第1希望講話	タイトル:
	担当者名:
第2希望講話	タイトル:
	担当者名:
希望会場	
受講対象	(約 名)
連絡事項 (オンライン希望等)	

※出張講話はご希望の会場で実施いたします。本学を会場とすることも可能です。
なお、授業や行事等の都合により、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。